



# 開校準備委員会だより

第 7 号 令和 7 年 10 月 24 日発行  
愛別町義務教育学校開校準備委員会

## 第 6 回開校準備委員会全体会議 10 月 7 日開催

今回は、前回（6 月）以降に開催された 4 つの部会協議の内容報告、校名の決め方の手順等が主な内容でした。部会報告の概要は、下記の通りです。

### <教育課程編成 教務的内容部会からの報告>

- 学校教育目標や求める児童生徒像については、広くアンケート調査を行った後に、部会協議を進め、全体会議で決定することを考えている。
- 日課表については、視察した上湧別学園の例や各校の事例を参考にしながら現在作成中である。1 コマの授業時間（45 分・50 分）の運用の仕方についても令和 10 年度段階での制度改革の情報を見すえながら協議を進めたい。
- 教科担任制については、現在の専科指導や少人数指導の実施時数を下回らないように「児童生徒が専門的な教科指導を受けること」を最大の目的として計画したい。



### <教育課程編成 生徒指導的内容部会からの報告>

- 「制服・ジャージを指定品とすること」「7 年生から着用すること」「上靴は指定品とはせず、現在同様に底面が白またはゴムとすること」を基本に細部を検討している。
- 校内生活のきまりについては、日課表案の策定状況に応じて協議を進める。
- 児童生徒の登下校については、バス用ロータリーや自転車置き場が設計計画に入っているため、その使い方を今後協議する。
- 児童会・生徒会については、1 つの組織にする方向で、協議を進める。
- 部活動については、今後の近隣町との部活動地域展開の協議状況を踏まえて、少年団の在り方も含めて協議を進める。

### <施設・設備・備品部会からの報告>

- 実施設計については、過去 4 回の要望・回答を経て、10 月末に最終段階を迎える。
- 施設の使い方に関する細かなことについては、今後さらに協議を重ねる。
- 今後は、施設の管理運営計画や備品確認と廃棄計画の作成、移転計画の作成を行う。

### <PTA 部会からの報告>

- 先行事例を通した新しい P T A 組織について意見交換をしている。会員数の減少により役員選出の困難さや固定化が予想される愛別町にとって有効な活動方法を模索している。
- 今後は、新しい P T A 組織と従来からある地域組織（学校運営協議会や青少年育成協議会等）との関係について協議を深める。



## <現在の愛別小学校 校歌>

- 作詞：佐藤三好、作曲：藤宮三郎 ← 両名の業績等や作成の経緯は不明です。

| 愛別小学校校歌     |           |             |          |             |           |
|-------------|-----------|-------------|----------|-------------|-----------|
| 作詞          | 佐藤        |             |          |             |           |
| 作曲          | 藤宮        |             |          |             |           |
|             | 三好        |             |          |             |           |
|             | 三郎        |             |          |             |           |
| 一           | 山脈はるか 大雪の | 二           | 石狩川の 清流に | 三           | 歴史は遠く 故郷の |
| 峰に輝く 朝日かげ   |           | 豊けき沃野 広がりぬ  |          | 山河にかおり 伝え咲く |           |
| あふるる希望 身に抱き |           | 究めの道に いそしみつ |          | 文化をきづく 我等みな |           |
| 集うまなびや 愛別校  |           | 清く明るく 伸びゆかん |          | 永久にたたえん 愛別校 |           |

## <現在の愛別中学校 校歌>

- 作詞：佐佐木信綱、作曲：福井直秋 ← 作成の経緯は不明ですが両名の業績等は下記の通りです。
- 佐佐木信綱氏は、**歌人・国文学者**として大きな足跡を残しています。三重県鈴鹿市に「佐佐木信綱記念館」があります。生涯 120 以上の全国各地の校歌を作詞しており、**北海道内は愛別中学校のみ**です。
- 福井直秋氏は、**帝国音楽学校校長・武蔵野音楽大学創設者・初代学長**です。初代ラジオ体操第一の作曲者です（現在は使われていません）。北海道内 5 校の小中高の校歌を作曲しています。

| 愛別中学校校歌     |           |             |            |              |          |
|-------------|-----------|-------------|------------|--------------|----------|
| 作詞          | 佐佐木       |             |            |              |          |
| 作曲          | 福井        |             |            |              |          |
|             | 直秋        |             |            |              |          |
| 一           | 大雪山は 父のごと | 二           | 自治協同の 旗のもと | 三            | 北海道は 幸の国 |
| 石狩川は 母のごと   |           | 研鑽常に たゆみなく  |            | 豊けき栄 祈りつつ    |          |
| 見守る郷に ひととなり |           | 知性は高く たくましく |            | 楽しくつどう 学び舎の  |          |
| 強く明るく 日々まなぶ |           | よき師良き友 相励む  |            | 鐘は鳴るなり ほがらかに |          |
| 吾等の愛別中学校    |           | 吾等の愛別中学校    |            | 吾等の愛別中学校     |          |
| 吾等の愛別中学校    |           | 吾等の愛別中学校    |            | 吾等の愛別中学校     |          |

このたよりは、今後も準備委員会のたびに発行・公開いたします。

<お問い合わせは、愛別町教育委員会 ☎01658-6-5115 までお願いします>